

次に、小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画についてお伺いたします。

本年度に入り公表された令和7年3月末現在住民基本台帳の年齢別人口統計を拝見すると、1歳児の人口が677人、ゼロ歳児は683人と、昨年度の出生数は増加傾向であったとはいえ、少子化が止まったとは言えない状況にあります。

さらに、ゼロ歳から14歳までの年少人口は1万2,836人でした。

この数字を、令和5年度に発表された新居浜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画の中に書かれている新居浜市の将来人口推計の年少人口に当てはめると、令和7年3月末の年少人口1万2,836人に対して、推計では令和17年の2035年に1万2,774人と予測されています。

つまり、現実には人口推計の10年先を走っているということであり、将来人口推計の約10%少ない現状であることが分かります。

そこでお尋ねいたします。

新居浜市内の小中学校の中で、今後5年以内に、極めて児童生徒数の少ない極少人数学級や複式学級に陥る可能性のある学校はどのくらいあるのでしょうか。

基本計画には、令和5年から令和19年までの前期と、令和20年から令和34年までの後期が記されていますが、現状の少子化が進行すると、前期を飛び越して、たちまちに後期計画を実行しなければならないとも考えます。あるいは、計画そのものを根本から考え直す必要もあると思います。基本計画の中にある将来人口推計は、国立社会保障・人口問題研究所による推計でありますから、実績値の動向を基に仮説を設けて、複数の仮定から将来人口推移について一定幅を設けた数字となっておりますが、現実には、一定幅を超えた予測できない厳しい数字となっております。

新居浜の子供たちが様々な学びと体験をしながら育つ学校と学級の編制を、実態に合った編制に置き換えていく喫緊の課題が露見してきたように考えます。

現状の急激な少子化傾向を把握されて、小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画の見直しや前倒しの実施について、いかがお考えか、長井教育長の御所見をお教えてください。

**○議長（田窪秀道）** 答弁を求めます。長井教育長。

**○教育長（長井俊朗）**（登壇）

小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画についてお答えいたします。

まず、今後5年以内に複式学級になる可能性のある学校についてでございます。

令和5年4月に策定した新居浜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画では、小中学校とも11学級以下を小規模校として位置づけております。

これらの学校において、令和7年3月末の住民基本台帳のデータを基に、今後5年間の児童生徒数を推計した結果、過小規模校である別子小学校につきましては在校生卒業後に休校となる可能性がございますが、小規模校につきましては、現在のところ複式学級となる見込みはございません。

しかしながら、児童生徒の転校や校区外通学等による影響を受ける学校については、複式学級の編制を検

討する可能性もございます。

次に、基本計画の見直しや前倒しの実施についてでございます。

基本計画につきましては、教育制度の変更や社会情勢の変化、児童生徒数の将来予測を踏まえ、おおむね5年ごとに見直しを行うこととしております。

しかしながら、出生数の減少により、想定を上回る速度で少子化が進んでおり、基本計画における児童生徒数の将来推計については、早急な見直しが必要であると認識しております。

川西、川東、上部の各地区における適正規模、適正配置につきましては、児童生徒数の動向や学校施設の老朽化の状況など、現状の実態を踏まえた上で、実施時期も含めた見直しを進め、児童生徒にとってよりよい教育環境の構築を目指してまいりたいと考えております。

○議長（田窪秀道） 伊藤嘉秀議員。

○13番（伊藤嘉秀）（登壇） 御答弁ありがとうございます。

別子小が休校に陥る可能性があるというようなことと、複式学級になる学校というのは、5年以内は、まだめどがないということでお伺いいたしました。

ただ、これはもう本当に予測できない急激な少子化というふうになっておりますので、今後も、毎年この出生数を確認いただきながら、今後の計画を十分に検討していただき、子供たちの学びを確保していただきたいというふうに思います。

私が教育委員をさせていただいておりましたときに、ちょうど若宮小学校さんが複式学級になるということを定例会の中でお伺いいたしました。山間部や離島の小学校ならまだしも、この新居浜旧市内の町の中の学校で、通常の学級と複式学級の差ができることは、お子さんにとっては、本当に学びの部分で、何とかその複式学級というのを解消しないと学びの差ができてしまうんじゃないかという心配を定例会の中で話し合った記憶があります。その定例会において、すぐさまに若宮校区の住民の皆さんに大変申し訳ないことではありますが、お話をすぐに申し上げて、子供たちのために統合をする必要があるのではないかということで計画を進めてほしいという決定をした記憶があります。

これから、この複式学級というものは、できればこの旧市内の中ではないような計画でお進めいただければというふうに思いますのでよろしくお願いいたします。